

不当解雇から 26 年 2・17 労働者集会に 650 人

「偽装請負を職場から摘発する！」漆原副委員長、籠原から報告



「偽装請負学習会に所属労組をこえて参加がありました」
大結集の参加者に籠原の闘いを報告する
漆原副委員長（2・17 錦糸町）
←

自分たちの職場は 10 月 1 日に外注化されました。高崎では 60 名ほどの労働者が外注会社、高崎鉄道サービス（T T S）に配属されました。私がいるところは籠原事業所といいまして、高崎線の籠原駅の隣にあります。

そこでは構内関係 34 名全員が外注会社に出向させられています。助役が 2 名作業責任者という形で、出向になっています。この間籠原の中では、組合の枠を超えて、偽装請負を摘発していこう、勉強していこうということで取り組んできました。2 月 7 日に熊谷において弁護士さんの講師を頼みまして、偽装請負の学習会をしてきました。これは支援の人たちが高崎線沿線、そして大宮工場支部にも一年以上に渡ってビラ入れをしてきてくれた成果の現れなんですけど、借りた場所が自分たちの力量の問題もあるので 20 名ぐらいし

か入れない所だったんですが、集まったのは 30 名ぐらいの労働者が集まりました（拍手）。

ここでは国労の駅の人、高崎線の関係の駅、両毛線の関係の駅、新前橋運輸区、籠原運輸区のそれぞれ車掌、籠原事業所からは国労の組合員と私とで 6 名ほど、で他の国労支部からも参加がありました。（拍手）。そういう意味ではこのかん闘ってきた一つの成果なんじゃないかなと思っています。まだまだ高崎では組合員二人、それから現場には一人しかいないという状況がありますので、力量不足ではありますけど、これからも偽装請負摘発、そして偽装請負を撤回させ、外注化粉碎という立場で闘っていきたいと思います（拍手）。（裏に続く）



▲解雇撤回！外注化阻止 650 名が集まった 2・17 労働者集会（東京都墨田区）

3 月 19 日
No110

国鉄高崎動力車連帯労働組合

（連絡先：srkc.jp@yahoo.co.jp 048-722-7107faxt 共）